



調布 de SDGs

今の地域で、できることからはじめよう。

未来も地球で、暮らせるために。



「SDGs」って何？

SDGs(エスディーゼズ)とは、
「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」
の略称です。

2015年9月に国連の持続可能な開発サミットで、国連加盟193
か国の全会一致で採択された、2030年までの行動計画です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





持続可能って？

最近よく耳にする「持続可能な」という言葉。
英語では「Sustainable(サステイナブル)」。
意味は分かるけれど、ピンとこない・・・
という方も多いと思います。

「持続可能」ということは、
「〇〇し続けることができる」
ということです。



※令和元年度版「調布市民意識調査報告書」より抜粋



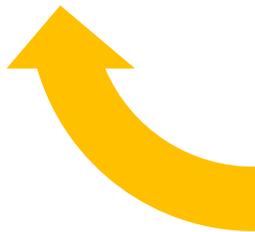
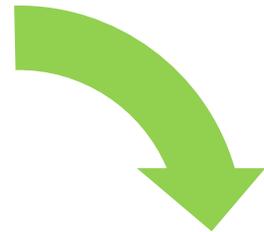
SDGsと私たちの暮らし

生き続け、成長し続け、暮らし続ける。

「持続可能な開発目標」は、今ある世界のさまざまな問題を解決し、「人間がずっと地球に住み続けられるように開発・発展する」にはどうしたら良いだろう？

と世界みんなで考えた、17の目標です。

そして、世界の問題は調布市の地域の問題でもあるのです。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

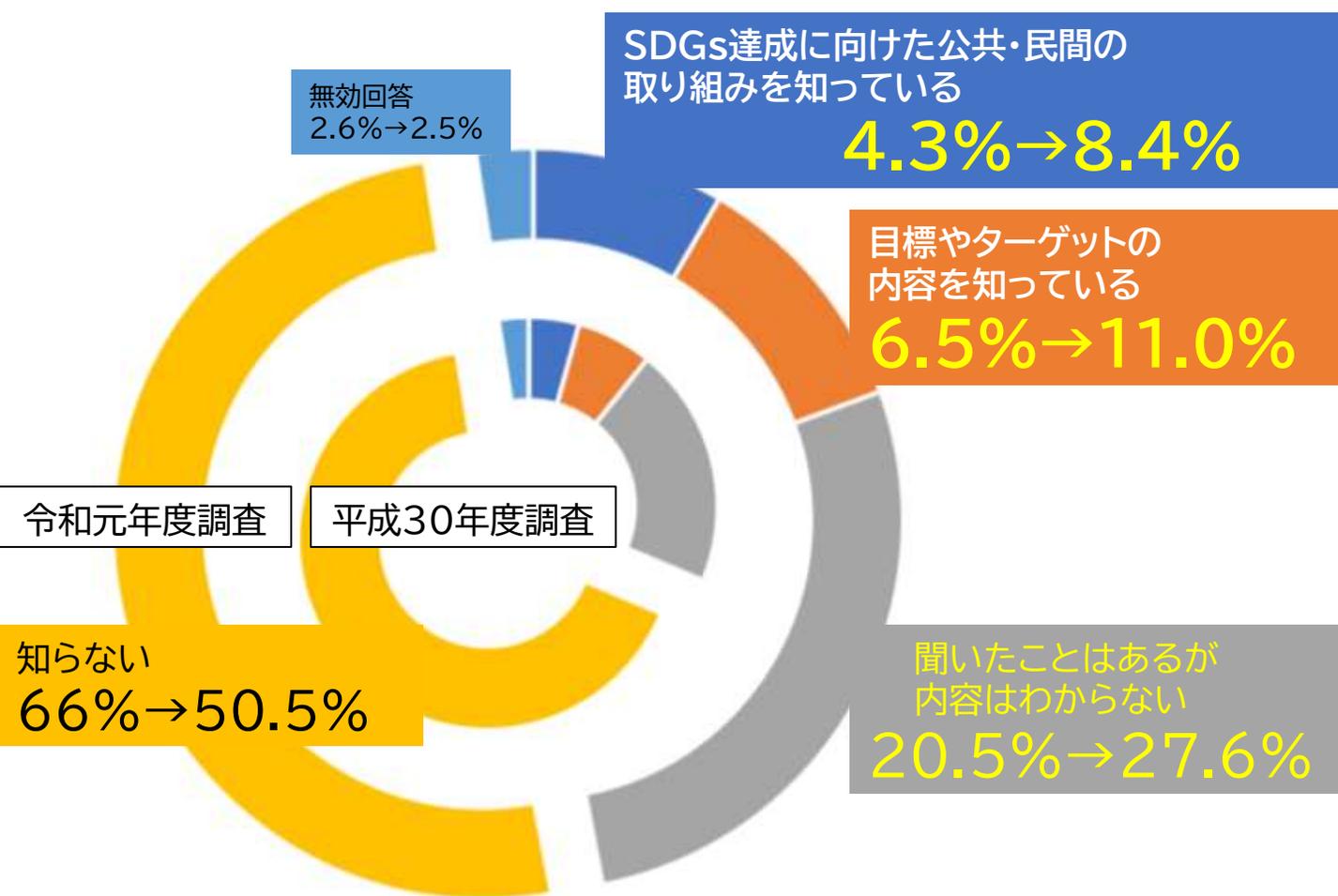




調布市民への認知度も 上がってきました

SDGsについて平成30年度の調査では市民の約 1/3(34%)にしか知られていませんでしたが、令和元年には約 1/2(49.5%)の方が「知っている、聞いたことがある」と回答するようになりました。

問い:あなたは、国連で採択された持続可能な開発目標SDGsを知っていますか。





SDGsの17のゴール

働きがいや、技術革新などの「経済」
貧困や飢餓、健康・福祉、教育・ジェンダー、まちづくりの「社会」
水・エネルギー、リサイクルと気候変動、海と陸の豊かさの「環境」
そして平等、平和、公正をパートナーシップで進める「意思決定」。
私たちの暮らしにつながっているゴールです。

環境、経済、社会を三層構造で示した木の図



資料：環境省環境研究総合推進費戦略研究プロジェクト「持続可能な開発目標とガバナンスに関する総合的研究」より環境省作成

※2018年1月1日付の国連広報センター発表に基づき、SDGs目標10のアイコン変更



キーワードは 誰一人取り残さない

SDGsは、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。

発展途上国、先進国自身に関わらず取り組むユニバーサル(普遍的)なもので、日本も世界の一員として積極的に取り組んでいます。

私達、調布市も世界の一員です。



※SDGs市民社会ネットワーク作成のSDGsバッジ。福島県郡山市の福祉作業所で創られています。